

熊地区 防災のお知らせ



『今年度もご支援・ご協力をお願いします。』

1 熊地区自主防災会のモットー

住宅がふえて、4月1日現在、熊地区の住民は4000人を超えました。住民の皆さんが増えることはとてもうれしいことです。

熊地区自主防災会のモットーは『隣近所の住民で助け合おう』です。大災害が発生したときはもちろんのこと、常日ごろから助け合える、そんな地区にしていきたいですね!!

2.うれしいニュース

(1) 防災倉庫の設置

念願だった防災倉庫が去る3月20日、刈谷市危機管理課、地区委員、公民館の皆さんの協力のおかげで設置されました。現在 救出救護部と給食給水部の備品をわずかですが保管しています。緊急用に活用すべく防災備品を少しずつそろえて行こうと考えています。防災用の備品として活用できる物が家庭にあり、寄贈してもよいとお考えの物があれば、お知らせください。

【連絡先】

鈴木富佐夫 ☎090-1982-1958



(2) 車いすの配備

熊野町の小川浩一さんと田中克和さんから車いすを寄贈していただきました。熊市民館に2台置いてあります。熊市民館を利用される方はいつでもお使いください。発災時には要支援者の方たちの大切な搬送用車両となります。



車いすの使い方
段差の上り方

段差

段差

(3) 高津波地区との連携

南海トラフ巨大地震が発生しますと、刈谷東中学校も避難所の一つとして開設されます。今年の8月25日(土)に高津波地区の皆さんと合同で刈谷東中学校を会場に、避難所開設訓練を実施しようと準備を進めています。

熊地区には小学校、中学校等の学校がないので市の避難所はありません。避難所で、他の地区と連携し、協力して避難所を運営していくための大切な訓練と言えます。訓練の詳細は順次お知らせします。



(避難所運営を考えよう)